

# 外国語（英語）科学習指導案

指導者 呉市立呉中央中学校  
藤井 涼子

1. 日 時 令和2年12月11日（金） 第3校時（10時45分～11時35分）
2. 場 所 英語教室
3. 学年・学級 第7学年3組（男子19名 女子18名 計37名）
4. 単 元 名 LESSON 6 My Family (NEW CROWN 1)

## 5. 単元について

### ○単元観

本単元では、ブラウン先生が生徒達に自分の家族のことを紹介している場面が取り上げられている。家族の写真を見せながら、スピーチ形式で両親のことを紹介したり、生徒からの質問に答えたりしながら、弟や妹について紹介しており、人物を話題にして会話を継続・発展させることについて学ぶことに適している単元である。グローバル化がすすむ社会の中で生徒達は、外国の人々と国内外の人物に関して、知っている情報を共有したり、未知の情報について質問したり答えたりしながら、人物を話題にして会話をすることが想定される。

また、言語材料としては、一般動詞の三人称単数現在形が扱われており、第三者について尋ねたり答えたり、説明したりする際に用いる表現を学ぶことができる。

したがって、本単元では新学習指導要領の1目標（3）話すこと [やり取り] イ「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする」ことを目標にした指導と位置付け、本単元の言語材料である三人称単数現在形を必要に応じて活用し、第三者を話題の中心に据えたやり取りを仕組むことで、会話を継続・発展させる力を養う。

### ○生徒観

本学級の生徒は、4月当初に実施したアンケートで、「小学校外国語活動の授業は好きです」「小学校外国語活動の授業は楽しいです」に対して、それぞれ88.5%、97.1%の生徒が肯定的回答をしており、外国語活動に楽しく意欲的に取り組んでいたことが分かる。

中学校入学後も、「相手に聞き返したり確かめたりする」「相づちを打ったり、つなぎ言葉を用いたりする」「相手の答えを受けて、自分のことを伝える」など、外国語活動で身に付けた技法を継続して活用しながら言語活動に取り組み、様々な話題に基づいて自分の考えや気持ちを伝え合っている。1学期には、主として自分の好きなことや好きなものについて、気持ちなどを伝え合った。2学期は、教科書の題材と関連付けた話題について、考えたことを伝え合ったり、2つのことを比較して、自分の経験に基づいて理由とともに考えや気持ちなどを伝え合っている。

10月末の生徒アンケートでは、「英語でのやり取りは好きです」「英語で自分の考えや気持ちを伝えることができます」について、88.1%、86.1%の生徒が肯定的回答をしている。後者に関して肯定的回答をしている生徒の記述には、「習った表現を使ったら何とか伝えられるから」「友達が話すのを聞いて参考にしたら、自分も考えを伝えられるようになったから」などが見られた。一方、苦手意識を持っている生徒の記述からは、「頭の中で整理できず、言いたいことが言えない」「会話がすぐに終わってしまう」「緊張

して上手く話せなくなる」などが見られた。このことから、既習の学習内容を活用したり、モデルとなるやり取りから、上手くコツをつかんで自分の考えや気持ちなどを表現できると感じている生徒と、身に付けた知識を活用したり、話の流れを考えながら即興でやり取りをすることに難しさを感じている生徒がいることが分かる。また、授業の帯学習で行うスモールトークの様子から、色々な話題について、自分の考えや気持ちを整理して理由とともに伝えられる生徒は 87%であるが、自分で文をつけ加えたり相手に質問し返したりして会話を継続したり、話の内容を広げて発展させたりできる生徒は 37%である。

これらのことから、即興で会話を継続したり、内容を発展させたりする力には課題があると考えられる。

### ○指導観

本単元の言語活動としては、「アメリカにいる家族に、どんな日本の人物を紹介すればいいか悩んでいる ALT に、おすすめの人物を紹介し、質問に答えたり、すばらしい点などを伝えたりする」という単元のゴールを設定し、教科書の題材となっている家族をはじめ、様々な人物を話題にして、事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを設定する。

指導に当たっては、まずは事実を伝え合ったり、必要な情報を得るために質問したり応答したりしながら、人物の情報に基づいた会話が展開できるよう指導する。次の段階では、人物に関する事実を共有したり、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことで、会話を継続することができるようにする。そして、自分の考えや気持ちなどを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりすることで、更に会話を継続・発展させることができるように、段階的な指導をしていく。その際に、発問を精選したり、モデルとなる会話を提示することで、会話の方向性を作って内容を広げさせたり、会話の流れや相手の発話に応じて関連した質問をさせたりする。そして、実際の ALT との会話場面においても対応できる力を育成することを目指す。

また、本単元の言語材料である三人称単数現在形については、第三者について尋ねたり答えたり、説明したりするやり取りをくり返し行う中で、文構造を押さえる指導をし、確実に定着させたいと考える。

さらに、単元の終末には話題を人物からオリンピック、パラリンピックへと結び付け、次の単元に対する興味・関心へとつなげていきたい。

## 6. 単元の目標と評価規準

- (1) 人物を話題にして、互いの考えや気持ちなどを伝えたり、質問に答えたりしながら会話を続ける。  
[外国語表現の能力]
- (2) 間違ふことを恐れず、学んだ表現を使って積極的に互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとする。  
[コミュニケーションへの関心・意欲・態度]
- (3) 三人称単数現在形の文の構造を理解する。[言語や文化についての知識・理解]

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
間違ふことを恐れず、学んだ表現を使って積極的に互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。	人物を話題にして、互いの考えや気持ちなどを伝えたり、質問に答えたりしながら会話を続けることができる。	/	三人称単数現在形の文の構造を理解している。

7. 指導と評価の計画

次	学習内容	単元の 評価規準	評価方法
1	○単元の目標を知り，見通しをもつ。		
2	○自分の家族について，伝え合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : My father likes sports very much. He plays baseball every Sunday.            B : I see. My brother likes sports too. He plays soccer at school.            A : Oh, that's nice.</p> </div>	ア エ	活動観察 ワークシート
3	○家族を話題にして，質問したり答えたりする。 ・聞いたことに関連した質問をさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : I have a sister. She likes music very much. She plays the piano.            B : Does she play the piano well?            A : Yes, she does.            B : I see.</p> </div>	ア エ	活動観察 ワークシート
4	○人物を話題にして，質問したり答えたりする。 ・友達の好きな人物について，聞いてみたいことを質問させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : I like Aimyon. Do you know her?            B : Yes, I do. She is a singer.            A : Right. She sings and plays the guitar very well.            B : Does she play the piano too?            A : Yes, she does. She plays the piano.            B : That's nice.</p> </div>	ア エ	活動観察 ワークシート
5	○人物を話題にして，自分のことをつけ加えて会話をする。 ・質問に応答し，さらに1文つけ加えさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : Do you know Official Higeandism?            B : Yes, I do.            A : I like that band very much. Because their songs are very nice.            B : Do you listen to their songs?            A : Yes, I do. I enjoy their songs every day.            B : Oh, I see.</p> </div>	ア イ	活動観察 後日パフォーマンステスト

6	<p>○人物を話題にして、考えや気持ちなどを伝え合い、会話を する。 ・視点に基づいた質問に回答させる。(人物のすばらしい点 について考え、相手に分かりやすく伝える)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: I think Hanyu Yuzuru is nice. B: Why? A: Because he is a very nice figure skater. B: I see. What is his great point? A: He got a gold medal. His jump is beautiful. B: Oh, that's a great point.</p> </div>	ア イ	活動観察 後日パフォー マンステスト
7 本時	<p>○ALTに紹介したい人物を話題にして、考えや気持ちなど を伝え合い、会話を する。 ・視点に基づいた質問に回答し、さらに文をつけ加えなが ら、会話を継続・発展させる。(人物のすばらしい点に ついて考えたり、なぜその人物を紹介したいのかを考え たり、工夫して伝え合う)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: What do you think? B: I think Osaka Naomi is nice. A: Why? B: Because she is a famous Japanese tennis player. A: What is her great point? B: Her serves are great. They are strong. A: I see. Is she good for Emma's sister? B: Yes. She likes sports. She can enjoy her strong serves in the games. A: I see. That's nice.</p> </div>	ア イ	活動観察 後日パフォー マンステスト
8	<p>○オリンピック、パラリンピックについて、自分の考えや気 持ちなどを伝え合う。 ・オリンピック、パラリンピックについて理解を深め、考 えや気持ちなどを伝え合わせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: What do you think? B: I think the Olympics and Paralympics are nice because players practice very hard. A: It's nice. Many people can enjoy sports. B: Yes. I watch wheelchair tennis on TV. I want to know about it. A: Me too.</p> </div>	ア イ	活動観察 後日パフォー マンステスト
後日	○ パフォーマンステスト	イ	ALT とペアで のやり取り

## 8. 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	家族にどんな日本の人物を紹介すればいいか悩んでいる ALT に、おすすめの人物を紹介し、相手からの質問に答えたり、すばらしい点などを伝えたりしながら、会話を継続・発展させることができる。
目指す発話例	<p>A: What do you think?</p> <p>B: I think Suzuki Seiya is nice.</p> <p>A: Why?</p> <p>B: Because he is a famous Japanese baseball player.</p> <p>A: What is his great point?</p> <p>B: He is a great batter.</p> <p>A: I see. Is he good for your sister?</p> <p>B: Yes. She likes sports, so she can enjoy his batting in the games.</p> <p>A: I see. That's nice.</p>

## 9. 小学校外国語活動を踏まえた指導の工夫

We Can 2	中学校
<p>He is famous. She is great. ある人物になりきって、知っていることを伝え合う。</p> <p>I am a tennis player. I like tennis very much. I can play tennis very well.</p>	<p>LESSON 6 人物を話題にして、考えや気持ちなどを伝えたり、相手からの質問に答えたりして会話を継続・発展させる。</p> <p>A: I think Osaka Naomi is great. B: Why? A: Because she practices tennis very hard and her serves are strong.</p>

## 10. 本時の展開

### (1) 本時の目標

ALT の家族に紹介したい人物について、互いの考えや気持ちなどを伝えたり、質問に答えたりしながら会話を続けることができる。

### (2) 観点別評価規準

ア 間違うことを恐れず、学んだ表現を使って積極的に自分の考えや気持ちなどを伝えようとしている。

イ 人物を話題にして、互いの考えや気持ちなどを伝えたり、質問に答えたりしながら会話を続けることができる。

### (3) 準備物

教科書、ノート、ピクチャーカード、ワークシート

### (4) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (○) (「努力を要する」状況と判断した生徒への支援●)	評価規準
------	---	------

導入	<p>1 あいさつ (3)</p> <p>2 ウォーム・アップ (12) ・ Small Talk</p>	<p>○意欲的に取り組める雰囲気を作る。</p> <p>○話すことへの意欲を高める。 ●リアクションワードやキーフレーズを使い、会話に取り入れさせる。</p>	
展開	○本時のめあてを確認する。		
	<p>Today's goal : エマ先生の家族に紹介したい人物について、工夫して伝え合おう。</p>		
	<p>3 ペア やり取り (30)</p> <p>・考えや気持ちを伝え合う ①すばらしい点</p>	<p>○ALT のメッセージを提示する。</p> <p>○色々な考えを共有させる。 ●モデル会話を提示する。</p>	
	<p>A : What do you think ? B : I think Osaka Naomi is nice. A : Why ? B : Because she is a famous Japanese tennis player. A : I see. What is her great point ? B : Her serves are great. They are strong. A : Oh, that's nice.</p>		
<p>②相手の立場を考えて</p>	<p>○必要に応じて切り返しの発問をし、考えを深めさせる。 ○モデル会話から、相手意識を持って、会話を広げられるように提示する。</p>		
<p>A : Is she good for her sister ? B : Yes. She likes sports. I think she can enjoy her serves in the games. A : I see. That's nice.</p>			
<p>③さらにつけ加えて</p>			
<p>A : What do you think ? B : I think Osaka Naomi is nice. A : Why ? B : Because she is a popular Japanese tennis player. A : I see. What is her great point ? B : Her serves are great. They are strong. A : I see. Is she good for Emma's sister ? B : Yes. She likes sports, so she can enjoy her strong serves in the games. A : I see. That's nice. Do you watch them too ? B : Yes. It's exciting.</p>			<p>ア 間違うことを恐れず、学んだ表現を使って積極的に互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。(活動観察)</p> <p>イ 人物を話題にして、互いの考えや気持ちなどを伝えたり、質問に答えたりしながら会話を続けることができる。(後日パフォーマンステスト)</p>
	<p>○インタラクションを広げ、考えたことや感じたことなどをクラスで共有させる。</p>		

ま と め	<b>4 振り返りをする。(5)</b> ○自己評価を記入する。	○本時の目標に対する振り返りを書かせる。 ・学んだこと ・使っていた表現	
-------------	-------------------------------------	--	--

1 1. 単元末パフォーマンス課題 (外国語表現の能力) ※ALT とのやり取り (A : 生徒 B : ALT)

A	B	C
・人物を話題にして、事実や自分の考え、気持ちなどを伝えている。 ・質問に答え、情報をつけ加えながら工夫して積極的に会話を続けている。	・人物を話題にして、事実や自分の考え、気持ちなどを伝えている。 ・質問に答え、会話を続けている。	・人物を話題にして、事実や自分の考え、気持ちなどが伝えられない。 ・会話が成り立たない。
A : I think Miyazaki Hayao is nice. Because he is a great movie director. B : Oh, I don't know him. Is he famous? A : Yes, he is. "Totoro" is his movie. It's very popular. B : I see. Is he good for my father? A : Yes. He likes movie, so he can enjoy "totoro". B : Do you like totoro too? A : Yes. It's interesting.	A : I think Miyazaki Hayao is nice. Because he is a great movie director. B : Oh, I don't know him. Is he famous? A : Yes, he is. "Totoro" is good. B : I see. Is he good for my father? A : Yes. B : Do you like totoro too? A : Yes, I do.	A : Hello. B : Hello. What do you think? A : I don't know.

1 2. 板書計画

